

## リコール等情報

リコール情報 : Ninja H2 SX・Ninja H2 SX SE・Ninja H2 SX SE+

(2020年11月2日届出)

◀印刷用pdfをダウンロード▶

リコール届出番号	4837	リコール開始日	令和2年11月2日
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(トランスミッションギヤ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	動力伝達装置において、エレクトロニックコントロールユニット(ECU)のエンジン制御プログラムが不適切なため、変速ギヤが噛み合わない場合にエンジン回転数が急激に上昇し、再度繋がる際にギヤに高い衝撃力が加わることがある。そのため、アウトプットギヤが破損し、変速できなくなり、最悪の場合、ギヤの破片が噛み込みエンジンがロックするおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エレクトロニックコントロールユニット(ECU)のエンジン制御プログラムを対策プログラムに書き換える。		
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用者:ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・ 自動車特定整備事業者等:日整連発行の機関紙に掲載する。</li> <li>・ 弊社のインターネットホームページのリコール等情報サイトに掲載する。</li> </ul>		

型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数
2BL-ZXT02A	Ninja H2 SX	ZXT02A-000800 ~ ZXT02A-009711 平成30年1月8日～令和元年12月12日	1,889
	Ninja H2 SX SE		
	Ninja H2 SX SE+		
(計1型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年1月8日～令和元年12月12日	計 1,889台

＜ご注意＞ リコール対象車の車台番号の範囲には対象とならない車両も含まれている場合があります。

[改善箇所説明図](#)

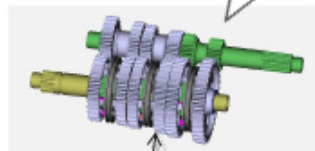
リコール等情報対象車両の検索

車台番号から、対象車両に該当しているか  
検索できます

[検索](#)

## リコール等情報

## 改善箇所説明図 Ninja H2 SX・Ninja H2 SX SE・Ninja H2 SX SE+



基準不適合発生箇所  
トランスミッションギヤアッシ



エレクトロニックコントロールユニット

動力伝達装置において、エレクトロニックコントロールユニット(ECU)のエンジン制御プログラムが不適切なため、変速ギヤが噛み合わない場合にエンジン回転数が急激に上昇し、再度繋がる際にギヤに高い衝撃力が加わることがある。そのため、アウトプットギヤが破損し、変速できなくなり、最悪の場合、ギヤの破片が噛み込みエンジンがロックするおそれがある。

**改善の内容**

全車両、エレクトロニックコントロールユニット (ECU) のエンジン制御プログラムを対策プログラムに書き換える。

注：  は、修正部品を示す。

識別：改善済車両には、車台後方（リヤシート下）のフレームに白色ペイントを塗布する。

[リコール情報へ戻る](#)